

令和4年度 油谷地区公民館及びラポールゆや評価アンケート結果

回収率85.0%

番号	項 目	4 よくあてはまる	3 あてはまる	2 あまりあてはまらない	1 まったくあてはまらない
1	油谷地区公民館「以下、公民館」及びラポールゆやは、公民館運営協議会等で目標や施策、取組内容について説明するとともに、委員（地域住民）の意見を反映させている。	74	23	3	
2	公民館は、様々な社会教育団体や利用団体に学びの場を提供したり支援したりしている。	68	26	6	
3	公民館は、スポーツ振興会と連携協働し、地域のスポーツ活動を提供したり支援したりしている。	45	45	10	
4	公民館は、子ども会や高齢者学級等、年齢やニーズに応じた活動を提供したり支援したりしている。	71	26	3	
5	公民館は、子どもたちの健全育成や利用団体の様子、地域連携の様子などについて広報活動している。	76	24		
6	公民館は、地域総がかりで子どもを育てるため、地域協育ネット（※1）の仕組みを工夫改善しながら取組を推進している。	70	27	3	
7	公民館は、おしかけふれあい塾やトライアングル事業（※2）などをとおして、子どもたちと地域を結び、活かし合う関係や生きがいを感じる取組や支援をしている。	88	12		
8	公民館は、学校を舞台とした地域住民参加の活動を工夫し、生きがいが高まるような取組を行っている。	74	26		
9	ラポールゆやは、邦楽ライブや文化祭など公民館と連携しながら地域の文化を高める参加型の活動を支援している。	71	29		
10	ラポールゆやは、地域文化育成事業として地域のニーズに応じたイベントを企画・運営している。	68	32		
11	公民館は、利用者が使いやすいような環境づくり（生け花、清掃、掲示物など）に努めている。	76	24		
12	公民館の職員は、来館者や利用者に対して気持ちのよい接遇（挨拶、笑顔、丁寧な説明など）や対応に努めている。	82	18		

自由記述欄より

1 今後検討を要する意見

・他地域の公民館に比べ単独での講座イベントが少ない。「文化を高める会」の文化祭、「スポーツ振興会」の行事、「老人クラブ」行事等、支援しているのはわかるが、公民館独自の講座開設があってもよい。老人クラブに所属していない高齢者の集いも長門や日置にはあり活発に定期的にお活動している。公民館事業として支援に留まらず、油谷地域住民が生きがいが高まるような取組を職員、委員一体となり進めていくとよい。何年か前には、「金子みすゞ講座」8回コースとか「パソコン教室」とか開催され、人気のある講座でした。忌憚のない意見が多く出て運営に生かされることを期待している。

→ **講座開設については、他の公民館の活動も参考にしながら令和5年度に検討していきたい。講座内容について希望があれば本協議会や直接希望を本館に伝えてほしい。すぐにできる講座等があれば令和5年度はセミナー創生事業等で対応したい。**

・文化育成事業の広報がなされるとよいと思う。（ほっちゃテレビ等で）

→ **公民館だよりやホームページ、告知放送などで広報しているが、さらにより方法がないか検討したい。**

・項目3番：住民から集めている活動費の割には活動量が少ないように思う。

→ **コロナ禍で予定していた事業が実施できないことが多かった。特にスポーツ振興会の事業の中止が多くなった。油谷スポーツ振興会には意見があったことを伝え振興会で検討したい。**

・項目9番、10番：予算確保の関係もあろうが、昔に比べると努力を要することになるように思う。油谷や市内の方々から見るとき、地域をどのように見るか（油谷か市内か）によって活動内容も異なるように思う。

・項目10番においては、今以上に「地域のニーズ」の掘り起こし作業が必要である。

・地域文化育成事業について、新しい取組等、実行委員会の充実を図り工夫してけばいいのではないかと思います。

→ **地域文化育成事業実行委員会でニーズの掘り起こし方法や活動内容について検討したい。**

・項目11番、12番：美しい環境を築こうとしているように思うが、他の事柄で何か異常な面も感じることもある。

→ **館内の環境（掲示物や展示物など）については、再度考えていきたい。ご意見があれば本館に伝えてほしい。**

・油谷中央公民館が生涯学習の拠点としての活動だけでなく、地域づくりの拠点として機能しようとしていることを評価する。公民館長会議や市教委の具申等で全市の具体的な活動に広めてほしい。

→ **館長会議等でしっかりと伝えるとともに、市教委にも具申していく。市全体への取り組みとして機能するよう働きかけたい。**

・アンケートですから「氏名」はいかがか。責任をもって記載する意味からは必要かもしれないが。

→ **アンケートを実施する前に会長など関係者と協議して決定したい。**

・中高生を巻き込んだ事業で地域を活性化できないか。

→ **中高校生を巻き込むためにはどのような事業があるのかを公民館運営協議会や各事業の実行委員会で検討してく。そして、可能である事業について参加を呼びかけたり働きかけをしたりしていく。**

- ・伝統文化の発掘・継承はどうするのか。（油谷かるたは蘇っているが）

→ 油谷郷土文化会等の協力を得ながら、油谷地域の伝統文化にはどのようなものがあるのかを洗い出し、関係団体とも連携しながら発展・継承すべき内容を精査する。また、小中学校の教育課程（地域学習や総合的な学習の時間など）の中で位置付けられる内容は位置付けていく。

2 その他の意見

- ・このアンケートをきっかけに委員としての自覚が高まり、協議会で意見が出せるようになるのではないかと。
- ・公民館活動に参加したい気持ちは大いにあるのだが、体調・用事・仕事等でなかなか参加できていないことが多く申し訳なく思っている。名前は連ねているのに何の役にも立たずに申し訳なく思っている。今後できるだけ参加しようと思っている。
- ・公民館に行ったときは、いつも快く対応してくださり感謝している。
- ・幾度となく繰り返すコロナ禍と言えども、地域住民と連携し工夫改善しながら地域の活力が前向きな方向へと導くべく努力に敬服している。この経験が今後の礎となり、市民協働のあるべく姿を具体的なイメージとして示していると感じている。
- ・住民と協働して生きがいづくり等の場を提供している。（トライアングル事業等）
- ・市内で唯一公民館活動と文化事業活動を有する施設であるため、限られた人員、予算の中での運営は、大変だろうとは思わずにはいられない。公民館運営協議会としても何か手伝えることないかと思っている。
- ・油谷中央公民館の諸活動について評価した。油谷地区公民館と問われたとき、宇津賀、向津具公民館の活動について疎いところがあり申し訳ないと思っている。
- ・公民館職員の方たちの仕事も幅広く大変と思われるが、とても気やすく私たちが気持ちよく接することができている。お陰で子ども（おしかけふれあい塾）と接する機会があり、日頃孫等と接する機会のない私たちは感謝している。
- ・少人数でよくやっていると思う。
- ・新型コロナウイルス感染症対策も長期にわたり、様々な形で公民館活動等に影響を与えており、評価しにくい点も多くあるが概ね評価できる。公民館としての目的は達成している。更なる工夫に努め、地域課題の解決に尽力してほしい。
- ・いつも学校の教育活動を支えていただき感謝してる。子供を中心に地域と家庭、そして学校がつながりみんなで子どもを育てることで、みんなが元気に笑顔になるよう尽力したい。これ真らもよろしくお願いいたします。
- ・日頃より子どもたちを地域総がかりで支援や活動の提供をつくっていただきありがたい。活動にあまり参加できていないので参加できる時には参加させていただければと思っている。
- ・職員の対応がいつも親切丁寧で気持ちよく利用させていただいている。
- ・油谷地区は合併後、少子高齢化、過疎化が急速に進行しており、公民館活動も厳しい状況にあるが、学校や社協ともよく連携し、職員も少人数の中、よく頑張っておられると思う。しかし、スポーツ振興、文化振興などますます難しい状況になると思う。でも、今こそ大きく変わるチャンスでもあるように思う。そのためには、県内外の先進事例を研修視察するなど、また、地域おこし協力隊などやる気のある人材を募集し、新しい風を吹かせることが必要だと思う。そして、それには行政はもちろん自治会やまちづくり協議会との連携・協力が重要だと思う。